

あらゆる床面（コンクリート床・アスファルト床・樹脂フローア・ペンキ床等）の
ハグレ・デコボコ・溝・外構部の亀裂、目地補修が可能な万能補修剤！

フロアブリッジ

- 塗料や樹脂がはがれてしまった箇所の修繕に
- 打ち重ねたモルタルがはがれてしまった箇所の修繕に
- 目地・亀裂・打ち継ぎの補修に
- 側溝内の修繕に。防水性があるのでグレーチング内が衛生的に。




画像はフロアブリッジ Lタイプ



ヘラ小(別売)

ヘラ大(別売)

| | | | | | |
|----------|--|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|
| 名称 | フロアブリッジ(FLOOR BRIDGE) | | | | |
| 仕様 | 二液性エポキシ樹脂 セルフベリング性 万能補修剤 | | | | |
| 適用場所 | あらゆる施設 | | | | |
| 適用床面 | あらゆる床面(コンクリート・アスファルト・樹脂フローア等) | | | | |
| 塗布方法 | コテまたはヘラ塗り | | | | |
| 製品サイズ | SSタイプ (540g×1) | Sタイプ (1.8kg×1) | Mタイプ (1.8kg×2) | Lタイプ (1.8kg×5) | LLタイプ (1.8kg×10) |
| 施工面積目安 | Sタイプを使用した場合 平面補修の場合・・・約1㎡補修可能 目地・亀裂や溝の補修の場合・・・ 幅1cm×深さ1cmの目地・溝を約10m補修可能 | | | | |
| 硬化時間※1※2 | 12～24時間(20℃の場合)、24～48時間(20℃未満の場合) ※5℃以下での施工は控えてください | | | | |
| カラー |  ライトグレー ※この色見本は現物とは多少異なります | | | | |

※1 表示はあくまで目安であり、硬化時間は気温・湿度等により変化いたします。

※2 表示は歩行可能時間の目安であり、フォークリフト等は出来る限り長く乾燥期間をとってください。

使い方はいろいろ！

フロアブリッジはあらゆる床の問題を解決できる万能補修剤です！



接着力・強度・防水性がとても高いのでタイルの目地補修に最適



穴の補修に



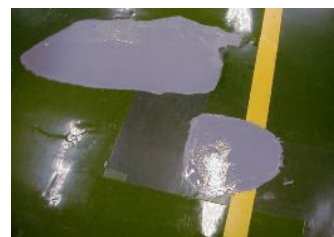
打ち継ぎ目地の補修



キレツ・ガツキを同時に補修



側溝内の保護も可能
防水性抜群で衛生的



塗膜ハガレの拡がりを止める

◇フロアブリッジの使い方

塗り付ける場所のゴミ・ホコリは除去し、充分に乾燥させてください。

①まず主剤を軟らかくなるまで揉みほぐします。

※沈殿している場合は、材料を手で折るようにして数個に砕いてから揉みほぐすと簡単に軟らかくなります。

②軟らかくなった主剤に硬化剤を全部入れます。(写真A参照)さらに3分間程度混合してください。(写真B参照)

※混合が不足すると硬化しないことがあります。

③混合した材料の袋の角をハサミ等で三角に切り取り(写真C参照)、塗り付ける場所に適量を流してください。(写真D参照)

④流した材料を、ヘラ等で下地に塗りつけてください。※混合した材料は、20分以内に使用してください

写真A



写真B



写真C



写真D

